

「道州制ビジョンについて考える」

地方分権から地域主権へと地方自治を考える基本理念が内容を深めつつあります。地方制度調査会、地方6団体、九州知事会、横浜・大阪・名古屋の大都市、経団連、更に霞ヶ関各省はそれぞれ、道州制の議論に際して、少しずつ異なる理念を持ち、内閣府の地方分権推進委員会はこれらの大きな波にさらされて来ました。さらに政権交替が実現し、道州制をマニフェストに持たない民主党のビジョンを含め、各ビジョンを比較し地方分権に迫ります。皆様、奮ってご参加下さい。

■日時 2009年12月12日(土) 14:00~16:30 (13:30 開場)

■基調講演 司会 黒川 和美 政策創造研究科 教授

内閣府道州制ビジョン懇談会税財政専門委員会 座長

14:00~15:00 演題「地域主権型道州制とは何か」

江口 克彦 氏 内閣府道州制ビジョン懇談会 座長

15:00~15:30 演題「道州制ビジョン案比較」

宮下 量久 氏 PHP総合研究所

■パネル討論 15:30~16:30 討論テーマ「地域主権型道州制ビジョンは何故必要か」

江口克彦氏、宮下量久氏、黒川和美教授

■申込方法 下記URLの「法政大学イベント受付システム」にてお申し込み下さい。(参加費無料)。

<https://www.hosei.org/event2/detail/20091212.html>

※本受付システムでのお申込みが困難な場合には、Fax 又は E-mail にてご連絡下さい。

■場所 法政大学 市ヶ谷田町校舎5階 マルチメディアホール(東京都新宿区市ヶ谷田町2-33)

最寄り駅 JR/地下鉄市ヶ谷駅または飯田橋駅 徒歩10分

<http://www.hosei.ac.jp/hosei/campus/annai/ichigaya/campusmap.html>



■問合せ 法政大学大学院 政策創造研究科事務室

TEL 03-5228-1640 fax 03-5228-1643 e-mail: rpd-j@hosei.ac.jp

■後援 法政大学エクステンション・カレッジ

法政大学地域研究センター